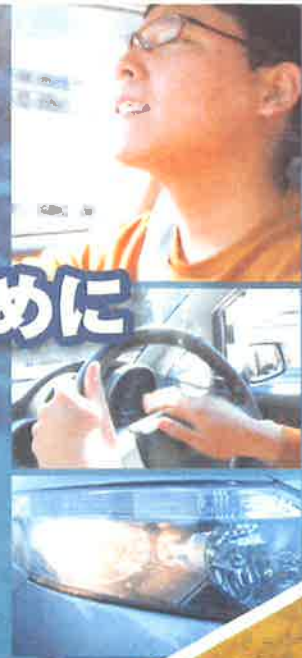




あおり運転

加害者にも被害者にもならないために

DVD 全1巻 60,000円 (税別・送料込) / 約16分 / 字幕選択式



- ① 運転中は感情のコントロールが大切
 - 「あおり運転」をする心理
 - イライラしたときの心を静めるテクニック
- ② 加害者にも被害者にもならないために
 - 「あおり運転」にあたる行為とは
 - 加害者にも被害者にもならないために (車間距離、ハッシング、クラクション等)
- ③ 「あおり運転」の被害にあった場合の4つの対処方法
 - 安全な場所へ避難
 - 窓とカギを閉め車から降りない
 - 警察に通報
 - 記録する



防衛運転 7つのポイント

事故を起こさない 起こさせない

DVD 全1巻 60,000円 (税別・送料込) / 約18分 / 字幕選択式



■防衛運転とは

■防衛運転 7つのポイント

- ① 運転前に体調確認 心身の健康
- ② 歩行者 自転車がいる場合 常に徐行
- ③ 危険の多い交差点 信号無視の可能性
- ④ 死角の危険 見えない場所を意識
- ⑤ ながら運転をしない たとえ一瞬でも危険
- ⑥ 車間距離に注意 2秒以上確保
- ⑦ 駐車場に潜む危険 必ず目視

「あおり運転」加害者にも被害者にもならないために

DVD 全1巻 60,000円 (税別・送料込) / 約16分 / 字幕選択式

周りの車を威嚇、挑発する行為「あおり運転」。この「あおり運転」を廻る事件が近年たて続けに起き、社会問題になっています。また運転する多くのドライバーがこの「あおり運転」の被害を経験しています。「あおり運転」の加害者にも被害者にもならないために私たちはどうすればよいのでしょうか？

① 運転中は感情のコントロールが大切

- 「あおり運転」をする心理
- 運転中イライラしてしまったときの心を静めるテクニック
 - ・ イライラしたら6秒落ち着く言葉を繰返す
 - ・ 大切な写真を目に見える場所に貼っておく

② 加害者にも被害者にもならないために

- 「あおり運転」にあたる行為とは
 - ・ 執拗に追いかけてまわす
 - ・ 車間距離を極端に狭めたり、幅寄せしたりする
 - ・ バッシングやハイビーム、クラクションで威嚇する
 - ・ 直前に割り込んで急ブレーキをかける
 - ・ 相手に進路変更を強要する
 - ・ 罵声を浴びせ、相手に恐怖感を与える

- 加害者にも被害者にもならないために
 - ・ 前後に十分な車間距離を確保して走る
 - ・ 急ブレーキは避ける
 - ・ バッシングの使い方に気をつける
 - ・ クラクションは必要以上に使わない
 - ・ 急ハンドルは避ける
 - ・ 後続車に速やかに道を譲る

③ 「あおり運転」の被害にあった場合の4つの対処方法

- ① 安全な場所へ避難
- ② 車のすべての窓とカギを閉め、車から降りない
- ③ 警察に通報【110番】
- ④ 一部始終を記録



[協力]
一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会
一般社団法人 日本交通科学学会 理事
日本交通心理学会認定 主任交通心理士
吉村俊哉
[制作協力]
有限会社齊藤プロダクション

「防衛運転」7つのポイント 事故を起こさない 起こさせない

DVD 全1巻 60,000円 (税別・送料込) / 約18分 / 字幕選択式

一人のドライバーが自宅から訪問先に向かう途中で、事故原因になりうる様々なシチュエーションを重ねながら、防衛運転のポイントを確認していきます。「防衛運転」とは自分が原因の事故を回避することに加え、もらい事故に巻き込まれる確率を減らし、事故発生時の被害を最小限に抑え、自らと周りの人を守ることを目的とした運転であり、今求められている運転のあり方です。

■ 防衛運転とは

- 自分が原因の事故を回避
- もらい事故に巻き込まれる確率を減らす
- 事故発生時の被害を最小限に抑える
- 自分も周りの人も守る

■ 防衛運転 7つのポイント

① 運転前に体調確認

- ・ 心身ともに運転にふさわしい健康状態であるか？
- ・ 薬の服用などでボーッとしていないか？
- ・ アルコールは体に残っていないか？

② 歩行者 自転車がいる場合

- ・ 常に徐行
- ・ 徐行とは「直ちに停止できる速度での走行」
- ・ 十分にスピードを抑える
- ・ 構えブレーキを心掛ける

③ 危険の多い交差点

- ・ 信号無視や一時停止無視に注意

④ 死角の危険

- ・ 見えない場所を意識する
- ・ 常に周りの交通状況を把握する

⑤ ながら運転をしない

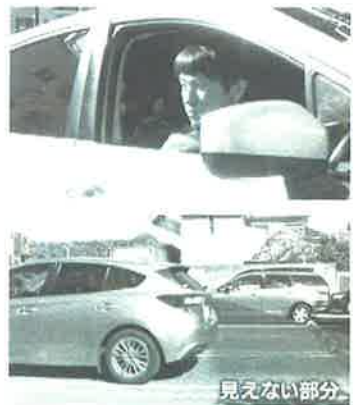
- ・ 運転中のスマホや携帯電話操作などながら運転をしない
- ・ たとえ一瞬でも危険

⑥ 車間距離に注意

- ・ タクシーの後ろでは特に注意
- ・ 2秒以上の車間を心掛ける

⑦ 駐車場に潜む危険

- ・ 後退時には死角がある
- ・ 必ず目視で確認する



[協力]
一般社団法人 日本交通科学学会 理事
日本交通心理学会認定 主任交通心理士
吉村俊哉
東京都個人タクシー交通共済協同組合
東京都個人タクシー協同組合
[制作協力]
有限会社齊藤プロダクション